

平成15年度上半期の主な実施事業

- 三鷹市の自治体経営の分析、「21世紀型自治体」を目指す取り組み、第3次基本計画の達成状況などを取りまとめた、「自治体経営白書」を発行しました。
- 市民の視点を市政に反映させていくため、「市長と語り合う会（プレ・タウンミーティング）」を実施しました。
- 市立保育園の延長保育を拡充するとともに、三鷹駅前保育園において、園児の移送サービスを実施しました。
- 高齢者等の在宅自立生活支援事業として、糖尿病患者等を対象とした治療食サービスを実施しました。
- 市民、NPO、事業者等が行う高環境の創出をめざす先導的な活動を支援するため、「三鷹市環境基金」を創設しました。
- 三鷹産業プラザの第2期棟の完成にあわせ、商工会、市内商店会、株式会社まちづくり三鷹と連携しながら、「商店街いきいき交流事業」としてランドオープン記念フェアを実施しました。
- 三鷹駅前等の公共性・緊急性の高い地域において歩道改善などを図る「バリアフリー化緊急改善事業」を実施しました。
- 学校図書館について、全校で地域開放を実施しました。
- 東京都の「野川大沢調節池」の底部を活用して整備した大沢野川グラウンドが、オープンしました。

市有財産の概況

(平成15年9月30日現在)

●土地	762,641.15㎡
●建物	303,554.85㎡
●基金	104億9,384万円
●車両	113台

平成15年度上半期歳入歳出予算の各会計別執行状況

(単位:万円)

	予算現額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
一般会計	547億2,454	270億9,619 (49.5%)	240億3,135 (43.9%)
国民健康保険事業特別会計	129億7,946	55億1,295 (42.5%)	52億7,381 (40.6%)
下水道事業特別会計	32億8,290	11億6,018 (35.3%)	11億1,421 (33.9%)
再開発事業特別会計	14億8,298	2億7,683 (18.7%)	1億4,338 (9.7%)
老人医療特別会計	127億 863	55億7,698 (43.9%)	51億9,110 (40.8%)
老人保健施設事業特別会計	3億7,339	1億 669 (28.6%)	1億8,330 (49.1%)
介護保険事業特別会計	66億2,514	29億3,935 (44.4%)	25億2,644 (38.1%)
受託下水道事業特別会計	31億5,100	9億8,594 (31.3%)	7億4,209 (23.6%)
合計	953億2,804	436億5,511 (45.8%)	392億 568 (41.1%)

平成15年度は、引き続き厳しい経済環境が予想されるとともに、国、地方財政計画、東京都の予算のいずれもが財政規模において緊縮型としながら、起債への依存度を高める中で編成せざるを得ない極めて厳しい事態を迎えています。

三鷹市でも市税収入は、平成14年度の当初予算をわずかに上回るものの、その他の交付金などを含めた一般財源全体については前年度にも増して厳しい状況が見込まれています。

こうした状況からも、効率的な市政運営が求められており、市が担うべき役割や負担のあり方の見直しや、積極的な財政改革の推進を図り、健全財政の維持に努めています。同時に、市民のみなさんの声にこたえるべく、NPOや民間事業者、国、他自治体との協働・連携などの工夫によって、市民福祉の向上を図るよう努力しています。

(表の数値は平成15年9月30日現在)

平成15年度上半期の財政状況

平成14年度バランスシート(普通会計・市全体・連結)

(平成15年3月31日現在) (単位:億円)

借方	普通会計	市全体	連結	貸方	普通会計	市全体	連結
[資産の部]				[負債の部]			
1. 固定資産				1. 固定負債	439.5	539.0	678.6
(1) 有形固定資産	1,923.7	2,116.0	2,260.4	(1) 地方債	0.0	0.0	0.0
(うち土地)	(1,342.0)	(1,364.5)	(1,504.1)	(2) 債務負担行為	0.0	0.0	0.0
(2) 無形固定資産	0.0	3.5	3.7	(3) 退職給与引当金	167.3	176.3	176.8
固定資産合計	1,923.7	2,119.5	2,264.1	(4) その他	0.0	0.0	0.2
2. 投資等				固定負債合計	606.8	715.3	855.6
(1) 投資及び出資金	19.1	19.1	3.7	2. 流動負債			
(2) 貸付金	0.1	0.2	0.2	流動負債合計	29.3	34.2	51.2
(3) 基金	79.0	83.7	85.4	負債合計	636.1	749.5	906.8
(4) 基本財産	0.0	0.0	13.0				
投資等合計	98.2	103.0	102.3	[正味資産の部]			
3. 流動資産				正味資産合計	1,446.0	1,553.0	1,555.0
(1) 現金・預金	40.4	47.8	52.4				
(2) 未収金	19.8	32.2	41.9	負債・正味資産合計	2,082.1	2,302.5	2,461.8
(3) その他	0.0	0.0	1.1				
流動資産合計	60.2	80.0	95.4				
資産合計	2,082.1	2,302.5	2,461.8				

普通会計と市全体・連結バランスシートの数値比較

(単位:千円)

	普通会計 A	市全体 B	倍率 B/A	連結 C	倍率 C/A
資産	208,209,179	230,251,169	1.11倍	246,182,575	1.18倍
負債	63,606,468	74,954,941	1.18倍	90,684,513	1.43倍
正味資産	144,602,711	155,296,228	1.07倍	155,498,062	1.08倍

【バランスシート(普通会計・市全体・連結)・行政コスト計算書】

平成14年度の財務諸表を作成しました

三鷹市の資産合計(連結後)は2,461億8千万円

市の財政状況をより包括的にとらえ、市政の透明性の確保と説明責任を果たすため、普通会計のバランスシートと市の全特別会計を加えた「市全体のバランスシート(総務省基準)」および市独自のものとして、土地開発公社などの出資団体を加えた「連結バランスシート」を作成しました。また、企業会計においてバランスシートと対を成す損益計算書の自治体版として「行政コスト計算書(総務省基準)」を作成し、より多面的な財政分析を行いました。

⇒財政課☎内線2125

平成14年度行政コスト計算書

(単位:億円)

行政コスト	総額	構成比	総務費	民生費	衛生費	土木費	教育費	その他
1 (1)人件費	106.2	22.2%	25.3	32.4	5.2	8.2	28.9	6.2
(2)退職給与引当金繰入等	13.1	2.8%	3.4	4.3	0.7	1.1	3.3	0.3
小計<人にかかるコスト>	119.3	25.0%	28.7	36.7	5.9	9.3	32.2	6.5
2 (1)物件費	87.1	18.2%	22.7	15.5	23.8	4.6	18.1	2.4
(2)維持補修費	2.8	0.6%	0.1	0.1	0.1	2.0	0.5	0.0
(3)減価償却費	33.8	7.1%	9.9	2.4	0.3	11.5	7.6	2.1
小計<物にかかるコスト>	123.7	25.9%	32.7	18.0	24.2	18.1	26.2	4.5
3 (1)扶助費	79.9	16.7%		78.6	0.0		1.3	
(2)補助費等	78.3	16.4%	10.9	14.2	22.1	0.5	5.5	25.1
(3)繰出金	55.9	11.7%	0.0	45.3	0.1	10.5	0.0	0.0
(4)普通建設事業費	3.8	0.8%	0.0	0.1	0.6	2.9	0.0	0.2
小計<移転支的コスト>	217.9	45.6%	10.9	138.2	22.8	13.9	6.8	25.3
4 (1)公債費(利子分のみ)	14.0	3.0%						14.0
(2)不納欠損額	2.6	0.5%						2.6
小計<その他のコスト>	16.6	3.5%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.6
行政コスト A	477.5	—	72.3	192.9	52.9	41.3	65.2	52.9
構成比	—	—	15.1%	40.4%	11.1%	8.7%	13.7%	11.0%

収入項目							
1 使用料・手数料等 B	25.3	—	4.2	9.6	6.9	3.0	1.1
2 国庫(都)支出金 C	81.5	—	4.7	68.0	3.9	0.4	2.0
3 一般財源 D	361.8	—					
収入(B+C+D) E	468.6	—					
4 正味資産国庫(都)支出金償却額 F	4.0	—					
5 期首一般財源等	1,291.9	—					
差引(E+F-A)一般財源等増減額	△4.9	—					
6 期末一般財源等	1,287.0	—					

※ 対象期間は平成14年4月1日～平成15年3月31日

バランスシート(普通会計・市全体・連結)

従来の単年度の決算書では表わせなかった、これまでに建設された施設や購入した土地、その他借入金などの財務情報を、その資金の使途(資産)と資金の調達方法(負債及び正味資産)の両面からとらえた報告書がバランスシートです。

普通会計(全国共通の会計決算基準。平成14年度は一般会計「介護サービスに係る経費を除く」と再開発事業特別会計)のバランスシートに4つの特別会計と普通会計から除かれた介護サービス事業勘定を加えたものが市全体バランスシートです。

三鷹市全体で見ると、普通会計では表われなかった下水道のインフラ資産が総資産の6%程度を占め、普通会計と

行政コスト計算書

バランスシートが一定時点の資産、負債などの状況を表す報告書であるのに対し、行政コスト計算書では、当該年度に実施された資産形成につながる行政活動(人的サービスや給付サービスなど)にかかる費用(コスト)を表示しています。

特徴的なこととして、バランスシートの有形固定資産の割合が低い民生費・衛生費などが、行政コストの面からみると生活保護費やごみ収集委託などの人的・給付サービスの比重が大きいことから、高い割合を示しています。

市全体のバランスシートに地方自治法上、市が予算の執行に関する調査権などを有する外郭団体(土地開発公社及び市が資本金等の1/2以上を出資している法人、株式会社等)を加えたものが連結バランスシートです。広い意味で市全体の財政状況を表わしたものとされています。

連結後の資産は246億8千万円、負債が90億8千万円、正味資産が155億5千万円となっています。